

ミニバレー標準ルール

塩尻市体育指導委員協議会

1. コート

13. 4m×6. 1m（バドミントン）のコート为标准とする。

2. ネット

ネットはバドミントンネットを用い、高さはコート中央の位置において2.00mとする。

3. ボール

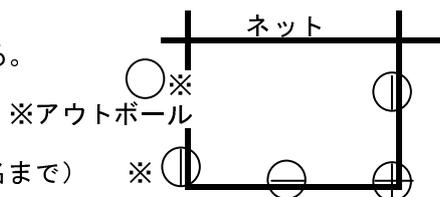
ボールは、円周81cm～83cmの皮のボールを使用する。

4. 競技者

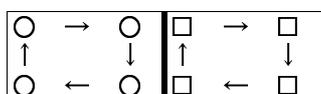
試合は、1チーム4名で行う。（男子が入る場合は1名まで）

5. 競技方法

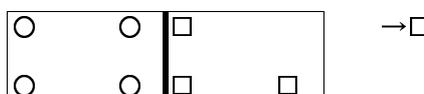
- ①「じゃんけん」により、サーブ権を決める。
- ②「試合」は、3セットマッチとし、2セット先取したチームを勝ちとする。
- ③「得点」は、1セット15点先取とする。
- ④「タイムアウト」は、各チーム、セット毎に2回取ることができ、時間は1回30秒以内とする
- ⑤「サーブ」は、必ず味方に渡す。
- ⑥「パス」は、必ず3回で返す。ただし3回目がネットに触れたときはあと1回に限り許される
- ⑦「ローテーション」は、サーブ権を得たチームが時計の針と同じ方向に1つ移動する。



ローテーションの方向



サーバーの位置



6. 反則

次の場合は反則とし、相手方の得点とする。

- （オーバーネット） ネットから手が出てはいけない。
- （タッチネット） 競技者はいかなる場合でもインプレー中直接ネットに触れてはならない。
- （ドリブル） 2回続けてボールに触れてはならない。但し下からすくうことは、ドリブルとはみなさない。
- （ホールディング） ボールを掴んだり、明らかに停止させてプレーしてはならない。
- （フットフォルト） サーブを打つ瞬間にエンドラインに足を触れてはいけない。

申し合わせ事項（塩尻市ミニバレー交流大会）

- ・試合の競技者は、1チーム4名で行い、男子が入る場合は1名までとする。
- ・男子のアタックは禁止とし、アタックがあった場合は失点とする。また、女子のアタックについても、アタックラインを設けた場合は、ラインを越えてのアタックは失点とし、いずれもサーブ権は移動する。（但し、アタックラインを適用しないブロックについてはこの限りでない。）
- ・アタックとみなさないものは、ネットと水平より上に向かって打ったもの、これ以外はアタックとみなす。
- ・アタックする時に踏み切った足がラインを越える又は踏んだ場合はアウトとする。
- ・サービスラウンドのアタックは禁止し、ネット上辺より平行以上に打つこと。

